

大分県立芸術会館長に就任して	1
第28回大分県芸術祭	
開幕行事のねらい	2
中幕行事について	3
閉幕行事について	4
芸振新役員紹介	5
平成4年度基金事業一覧表	6
日本芸術文化基金助成金内定	6
芸振補助事業で開催される行事	7
新会員紹介	7
事務局だより	8



大分県芸術文化振興会議

No. 86

平成4.9

■発行人：仲町兼吉 ■編集人：秋葉正嗣

(題字 堀尾山)



大分県立芸術会館長に就任して

大分県立芸術会館長 立木稠子

大分県立芸術会館長に就任して、5ヶ月が過ぎようとしている。近頃になってやっとその輪郭がつかめて来たと言えようか。

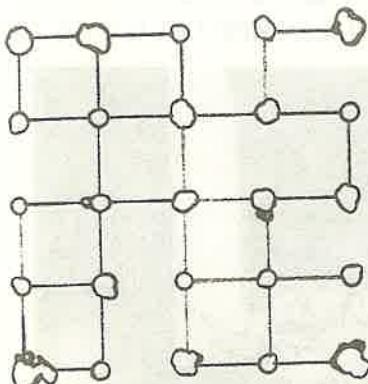
今年で丁度15周年を迎える芸術会館は、開館当初から一貫した方針に従い、着実な歩みを進めて来た。堅実な伝統を育み、大過なく運営して来られた先輩諸氏、及び館員に改めて心からの敬意を表したい。

最近とみに芸術、文化の振興が叫ばれ、日本全国の各都市に、美術館や文化会館が立ち並ぶようになった事は、先ず喜ぶべき事であろう。人間生活に於て、ややもすると経済や科学が最優先する時代にあって、これは自然の要求であろう。要は、この無数の文化施設が、どのようにこの要求に応えているか、である。建物と言うハードが完成した瞬間から、本当の戦いが始まるのではないか。この難問は、我々の肩に重い。しかしこれは悩みでもあると同時に、希望もある筈である。まして当芸術会館のように、美術館とホールを併設する館の活動は、このボーダーレスの時代にあって、まさに無限の可能性を持つと言えよう。

今春、2年ぶりにフランスを訪ね、幾つかの美術館を視察して驚いたのは、美術館の多面化である。オルセー美術館では企画展はもとより、講堂では毎週音楽会が開かれ、毎晩のように講演会や映画会が持たれていた。巨大なフロアーを持つショッピングコーナーを含め、少しどうかと思われる程のエスカレートぶりである。

しかし一方、小学生達の小グループが、先生に説明を受けながら、熱心にアングルやミラーを鑑賞している。中学生達は自由行動ながら、好きな作品を選んで感想文を書く課題に大童である。ほほえましい情景を眺めながら、多くの傑作に接し、こうした機会を持てる子供の幸せを思った。「世界の」オルセー美術館が、こうした試みに挑戦し、努力を続けている姿は、そのまま我々に対する激励ではなかろうか。

フランスに於ける美術館の歴史は150年前後と聞く。まして15年目を迎える芸術会館が少なからぬ困難と不満をかかえていたとしても、それはむしろ当然の事であろう。問題は、それを乗り越える勇気と、努力と、創造力をどれだけ豊かに持ち続けられるか、である。



'92-8 習

合田習一

(大分県立柏葉高等学校教諭・県美協会員)

第28回大分県芸術祭

開幕行事のねらい

吹奏楽フェスティバル

大分県吹奏楽連盟

理事長 糸永信義

大分県吹奏楽連盟が設立されたのは、昭和37年9月9日。平成4年の今年が「創立30周年」にあたる。今まで一度も周年行事を行っていないので「大分県吹奏楽連盟創立30周年記念誌」の発刊を中心としたいくつかの記念行事に取りくんだ。

県吹連が大分県芸術文化振興会議に入会し、県芸術祭に深く関わったのは開幕行事として昭和47年10月1日、「県民吹奏楽」というタイトルで指揮者に武藏野音大のジェームス・バーダル氏を迎えて大分・別府の高校生を中心とした特別編成のバンドで交響曲「新世界」の第I・II・IV楽章を演奏した時である。何しろ初めての大舞台で初の体験なので、暑い8月の中頃から何度も合同練習を重ねてハラハラしながら本番を迎えたことが思い出される。県吹連としては、この「県民吹奏楽」に成功したことが次年度から佐伯・中津・津久見と県下を巡回して開催した「吹奏楽フェスティバル」へとつながった。昭和53年11月には県芸術祭閉幕行事に参加した。この時は、県の民謡等を組みこんだオリジナル曲を考え、県芸術短大の田村洋彦氏に作曲を依頼し、尺八やシンセサイザー等の楽器を取り入れてざん新な感覚で「大分を歌う」というタイトルで特別編成のバンドと大分大学加藤公康氏の指揮で演奏した。以来県芸術祭の主催行事からしばらく離れているので、30周年を記念して是非開幕行事に参加したいと申し入れをした次第である。

なお、この機会に吹奏楽連盟の宣伝をさせて頂くと、吹奏楽連盟は小学校・中学校・高等学校・大学・職場・一般の6部をもって組織され、現在九州で8県11支部1,222団体が加盟している（社団法人全日本吹奏楽連盟は全国10支部12,500団体）。活動としては、吹奏楽コンクール、マーチングコンクール、アンサンブルコンテストが年間の3大行事で下部の県連の予選から九州予選、全日本へと勝上がる形で運営されている。

大分県吹奏楽連盟（83団体）は、コンクールのためだけでなく、初心者講習会や実技講習会、指揮者クリニック等を年間行事として定着させ、コンクールの課題曲講習会を実績のある中央の講師を迎えて技術の向上を図ってきた。結果は、九州代表で全日本大会へ出場したり、全日本大会で金賞を受賞する団体がでたりと県吹連の躍進を示す結果が証明され、関係者一同喜んでいる次第である。

今年度芸術祭の開幕行事を飾ることをきっかけに、県吹連30周年を一つの節目として、かつてのように各地で「吹奏楽フェスティバル」を巡回して、開催できるような体制づくりをしたいと願望するものである。



第28回大分県芸術祭

中幕行事について

邦楽の夕べ

題名: 邦楽の夕べ

創明音楽会九州支部

代表者 田 中 愛 子

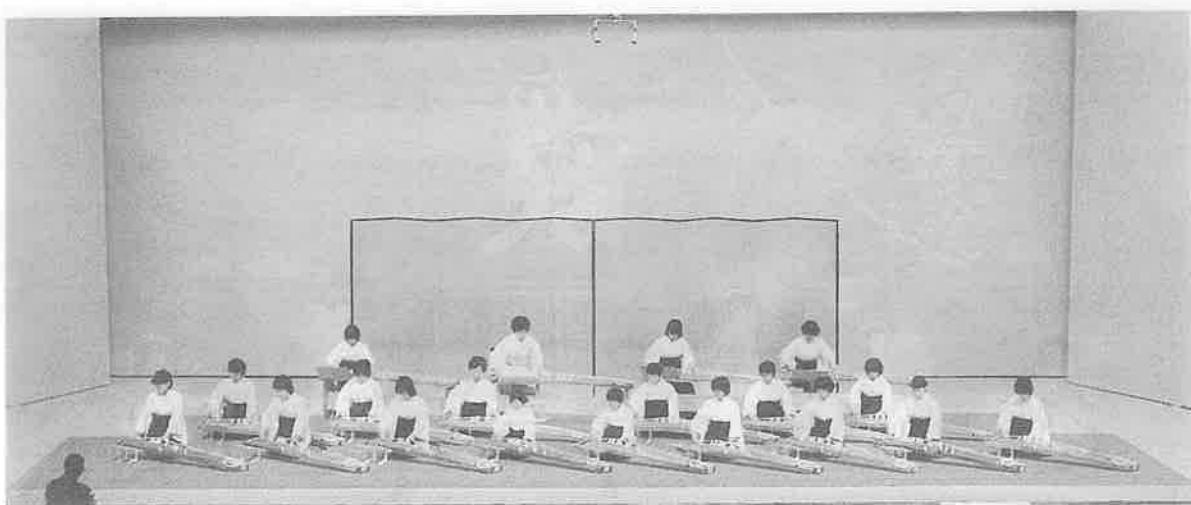
大分県芸術祭は、近年益々盛んになり、「文化立県」を目指す大分県の芸術振興に果たす役割は大きいものがあります。

この度、第28回大分県芸術祭の中幕行事として「箏・三絃・尺八による邦楽演奏会」を開催させていただきました。またとない良い機会をいただいたことを感謝いたしますとともに、責任の重さを痛感いたしております。

今回の演奏会では創明音楽会会长小野衛先生をはじめ、ご令息小野正志氏、小野正童氏、そして、京都在住の島田重弘氏のゲストに、地元からチェロの辛島光義氏と、エリカフラウェンコールのご贊助をいただき、私共会員と、多彩な内容で、皆様に楽しんでいただける演奏をと、練習に励んでおります。また、大分大学邦楽部の参加もあり、今御活躍中のゲストの皆様の円熟の芸と、まだまだ未熟ではありますが、これから伸びていく若い芽の演奏もあわせて聴いていただきたいと思います。

これからも質の高い演奏を目指していくのはもちろんのことですが、ともすれば閉鎖的になりがちな邦楽の中で、狭い世界に閉じこもらない柔軟な精神を持ってみたいと願っています。

演奏会の成功へ向け、どうか御声援をお願いいたします。



第28回大分県芸術祭

閉 幕 行 事 に つ い て

豊後舞踊百選 一義経記一

大分県日本舞踊連盟

代表者 花 柳 昌吉郎

大分県日本舞踊連盟は、大分県芸術祭の閉幕行事を飾ることになりました。タイトルは「豊後舞踊百選一義経記一」です。

日本の歴史上、華やかさでは江戸時代の元禄と双璧をなすのが平安時代ですが、その末期の激しい平氏と源氏の戦いで、忘れる事の出来ない中心人物の一人、悲運の貴公子「源義経」にスポットをあてました。義経にまつわる舞踊はたくさん上演されていますが、その中から秀でた演目を出来るかぎり年代順に構成して、会員総出演での舞踊絵巻を企画しました。

上演順に内容を簡単に紹介します。

- | | |
|---|---|
| 1. 常盤津「宗清」
登場人物／常盤御前、宗清
場所／新関の関所（木幡） | 7. 清元「吉野山」
登場人物／靜御前、佐藤忠信
場所／吉野山（吉野） |
| 2. 長唄「鞍馬山」
登場人物／牛若丸（義経）、僧正坊
場所／鞍馬山（京都） | 8. 常盤津「雪の吉野」
登場人物／靜御前
場所／吉野山（吉野） |
| 3. 長唄「橋弁慶」
登場人物／牛若丸（義経）、弁慶
場所／五条の大橋（京都） | 9. 長唄「賤の芋環」
登場人物／靜御前
場所／鎌倉 |
| 4. 長唄「扇の的」
登場人物／那須の与一
場所／須磨の浦（神戸） | 10. 長唄「安宅の松」
登場人物／弁慶
場所／安宅の関所（安宅） |
| 5. 常盤津「権太」
登場人物／権太 | 11. 清元「鞍馬獅子」
登場人物／卿の君（靜御前）、喜三太、
餌頭売り、酒売り
場所／鞍馬（京都） |
| 6. 長唄「官女」
登場人物／海女（平家の女官）
場所／壇の浦（下関） | |

スタッフの皆様方は、長唄は杵屋六多満社中、清元は清元延巴華社中、常盤津は常盤津文字敏美社中、衣装（京都）は小林衣装店、かづら（京都）は八木かづら店、大道具（大分）古林美術、小道具（京都）小丸屋です。



芸振新役員紹介



常任理事
中野 幸和

常任理事となり全力投球を覚悟。目の前に文化庁芸術祭開催、国民文化祭の準備、県病跡地など文化ゾーンの建設、全てが躍動期。芸振会議への期待は大きい。組織検討を含めお互いに大いに努力し精進、奮起が望まれる。



理事
恵藤 美紀

第19回県民オペラ「コシ・ファン・トゥッテ」でオペラデビュー。以来、中堅のメゾソプラノとして活躍。今年は「ペトロ・カスイ・岐部」でペトロの少年時代を演ずる。オペラを通して大分県芸術文化の発展の為に少しでも寄与するべく尽力したい。



理事
村上 陽風

昨年、県三曲協会事務局長になってから、芸振の活動内容を知りその事業が多岐に亘っていることに驚いた。今後、日本の伝統芸能を如何にして次代へ伝えるかと言う課題もあるので、芸振会議を通しての企画実行に努力したい。



理事
上田 耕作

25年にわたる輝かしい伝統を持った大分県職場音楽連盟が新しく大分県軽音楽連盟として生まれ変わりました。芸振会議としての責任を感じる今日この頃ですが、地域の芸術文化の振興に役立ちたいと思っています。



理事
三幡 勇

昭和63年に、民謡部門に初めて理事をいただいたとき就任したので、今回は再任と言うことになる。
部門からただ一人の役員で、先輩役員の後からジッと様子をうかがっているところである。



理事
清末 典子

賀米さん（県民演劇）にかわって、芸振理事に就任させていただいた。身に余る光栄であるが、同時に若輩者の私がと、恐い気持ちのほうが大きい。歴史ある芸振会議の中で諸先輩方が築いてきたものを大切に守り、私なりに精一杯がんばりたい。



理事
小原 裕

42年目を迎える高文連の活動を支えているのは、文化活動に熱心に取り組む生徒や、伝統的な行事を引き継いでいる生徒である。

高校生の文化（芸術）活動を保証する環境が必要である。

平成4年度 基金事業一覧表

■芸振自主事業

区分	月 日	時 間	開 催 地	会 場	公 演 团 体
学校巡回公演	10月17日(土)	18:30	臼杵市	臼杵市民会館	大分県洋舞踊協会
	7月16日(木)	9:50	院内町	院内中学校	大分大学混声合唱団
		13:30	"	南部小学校	"
	7月25日(土)	10:00	庄内町	大津留小学校(長野小学校)	人形劇サークル協議会
	8月21日(金)	10:00	挟間町	挟間小学校	大分大学マンドリンクラブ
		13:30	"	由布川小学校	"
	10月2日(金)	10:30	直入町	長湯小学校	大分マンドリンオーケストラ
		13:30	"	下竹田小学校	"
	8月18日(火) 19日(水)	10:00	中津市	中津文化会館	大分県美術協会
	10月21日(水)	10:40	中津市	沖代小学校	ヤバケイ、コールシャクナゲ
文化キャラバン	11月24日(火)	13:00	宇佐市	北部中学校	グループUNO
	10月4日(日)	19:00	荻町	中央公民館	日本民謡梅幸会
	11月1日(日)	13:00	本匠村	本匠西小学校体育館	花の会
	11月3日(火)	14:00	本耶馬渓町	勤労者福祉センター	明野レディースコーラス
	11月15日(日)	13:30	鶴見町	大島小学校体育館	県庁職員吹奏楽団
	11月27日(金) ~29日(日)	9:00 ~17:00	竹田市	竹田勤労者体育センター	大分県美術協会 (日・洋・彌・工部)

■海外派遣事業

氏名	年齢	推薦団体	職業	部 門	派 遣 先	期 間	研修内容
久間 章江	40	大分県美術協会	総合技術工学院講師	美術(洋画)	ヨーロッパ (フランス、スペイン (イタリア、イギリス等)	4.7.19~8.21 34日間	伝統的な絵画表現の研究
藤田 喜久	35	グループUNO	山香中学校教諭	音楽(声楽)	ヨーロッパ (イタリア、フランス)	4.8.3~8.27 25日間	声楽をはじめ音楽全般の知識を広めたい

■団体補助事業

平成4年度団体補助事業として大分県歌人クラブ他51団体に交付する。

平成4年度 日本芸術文化基金助成金内定

区分	助成対象活動	実施時期	助成対象団体	助成内定額 (千円)
地域文化施設公演・展示活動	県立芸館15周年特別企画展 (荒井龍男展)	10.24~11.15	大分県立芸術会館	3,000
	企画展(弥勤憧憬)	10.23~11.23	大分県立宇佐風土記の丘歴史民俗資料館	3,000
	夏休み親子劇場 (劇団ひまわり公演)	7.24	臼杵市教育委員会	300
アマチュア等文化団体活動	「仮の里」と「童話の里」の文化交流1周年記念	7.5	国東町文化協会	300
	第17回湯布院映画祭	8.26~8.30	湯布院映画祭実行委員会	1,500
	つくみ・未来フェスティ 「ザ・太鼓II」アジアのリズム	8.8	津久見ザ・太鼓実行委員会	2,500
	'92別府国際ジャズフェスティ バル城島ジャズイン	8.1~8.2	別府国際音楽協会	4,000

芸振補助事業で開催される行事

H4.9～H4.11

行 事 名	開 催 月 日	会 場
第47回九州合唱コンクール ふるさとの謡と踊り平成4年度発表会	9月12日～13日 9月13日	長崎市 県芸術会館
第26回県職場音楽祭	10月3日	コンパルホール
臼杵市秋の文化祭	10月10日～11日	臼杵市民会館
日本民謡梅幸会発表会	10月11日	県芸術会館
佐伯市芸術祭	10月17日	佐伯市民会館
第28回人形劇フェスティバル	10月17日～18日	湯布院町中央公民館
第32回邦楽定期演奏会	10月25日	コンパルホール
第16回大分交響楽団定期演奏会	10月28日	大分文化会館
第45回県高校中央演劇祭及研究大会	10月30日～11月1日	武蔵町中央公民館
第15回県俳画作品展	11月3日～11月10日	レインボービル 7F
第2回現在彫刻展	11月3日～23日	朝倉文夫記念館
山香町総合文化祭	11月7日～8日	山香町中央公民館
国東町総合文化祭	11月7日～8日	国東町中央公民館
"	11月14日～15日	"
津久見市文化祭	11月7日～8日	津久見市民会館
県民オペラ「ペトロ岐部」	11月8日	国見町海洋センター
第29回大分県児童文化祭	11月8日	中津市童心館
第7回創作舞踊公演	11月14日	コンパルホール
第56回全国吟剣詩舞道大会	11月15日	大分文化会館
第22回大分県日本画展	11月18日～23日	県芸術会館
第31回県洋舞踊合同公演	11月22日	大分文化会館
全国吟剣詩舞道大会	11月22日	県社会福祉会館
大分県短歌大会	11月23日	大分文化会館

新 会 員 紹 介

芸振会議は、会員の加入促進を呼びかけているが、新たに加入承認された会員は次のとおりです。

●団体

団体名	事務局所在地	代表者氏名及び住所		事務局長氏名及び住所		団体の目的	会員数	設立年月日	設立後の経過
		氏名	住所	氏名	住所				
大分県音楽団体協議会		丹羽 登		中野幸和		吹奏楽連盟、合唱連盟、マンドリン連盟、職場音楽連盟が人と音楽を理解し、協力し合って事業を行う	153団体	平成3年5月10日	
大分・海外芸術文化交流の会		仲町謙吉		中野幸和		大分と海外の芸術文化の交流により本県の文化の国際性を高める	62人	平成3年4月23日	
おおいた高嶺会		朝井美子		阿部ヤス子		新舞踊発展のため	200名	昭和62年4月	初舞台(毎年) 発表会(平成4年2月23日 大分文化会館)
劇団OITA TOYS CLUB		永野憲地郎		竹下 齊		演劇を通じ、大分の文化の活性化をはかる	30名	平成4年1月28日	平成4年6月27日、28日 旗上げ公演(会員数600名)週3回、明治野公民館にて練習

●個人

番号	氏名	〒	住 所	電話番号	所 属 団 体
179	若柳 寿和	870	大分市		日本舞踊若柳流大分県協会
180	緒方 基秀	870-11	大分市		

事務局だより

新・「個人会員証」発行

平成4年6月29日、新「個人会員証」を発行しました。個人会員証使用規定を尊重し、有効に活用して下さい。

海外派遣研修者・帰国

平成4年度芸術文化基金事業の海外派遣研修者2人は、このたび無事帰国しました。

久間さんは、ヨーロッパの伝統的美術(絵画)、藤田さんは、ヨーロッパ本場の音楽(声楽)を研究され、多くの成果を得ました。今後の御活躍を期待します。

芸術文化振興に意見募集

芸術文化に対する県民の「ニーズ」は年々高まっています。会員皆様の様々なご意見を承るため、次のとおり意見募集期間を定めました。葉書でも結構です、御意見をお待ちしています。

※意見募集期間：10月1日～11月30日(2ヶ月間)

組織等検討委員会発足

さる6月10日(木)開かれた通常総会で「組織等検討委員会」の設置が認められました。これは芸振の組織及び事業等の見直しをし、21世紀に向けての芸術文化振興の基礎づくりをしようとするものです。

本年度芸振役員・事務局員名簿

▶役 員

役職名	氏名	団体名	役職名	氏名	団体名
名誉会長	挾間 正年		顧問	浜田九一郎	
顧問	河野 彰			野崎 哲	

役職名	氏名	団体名	役職名	氏名	団体名
会長	仲町 謙吉			上田 耕作	県職場音楽連盟
	脇 正人			糸永 信義	県吹奏楽連盟
副会長	中沢とおる			深田 光壘	日本詩道会
	小長 久子			三苦 勇	萬謡会
監事	日野 正美			花柳昌吉郎	県日本舞踊連盟
	佐藤 朱音			伊坂 香里	県民踊連盟連合会
	菅 久			杉原 昌子	県洋舞踊協会
常任理事	十時 良			首藤 悅爾	県児童文化研究会
	倉田 紘文			清末 典子	県民演劇制作協議会
	中野 幸和			小原 裕	県高等学校文化連盟
	佐藤真砂延	県番傘川柳連合会		佐々木均太郎	別府大学教授
	堤 碇山	県美術協会(書)		狭間 久	大分合同新聞特信局次長
理事 (団体代表)	大崎 聰明	県美術協会(写)		尾登 一信	大分市民劇場会長
	脇坂 秀樹	県美術協会(美)		木村 成敏	県文化団体連絡協議会代表幹事
	山本 勝彦	県音楽協会		宮瀬香多士	
	恵藤 美紀	県民オペラ協会	理事 (学識経験者)	内田 悟	大分市教育委員会社会教育課長
	村上 陽風	県三曲協会		定宗 仁	県芸術会館副館長

▶事務局員

役職名	氏名	団体名	役職名	氏名	団体名
事務局長	秋葉 正嗣	県教育庁文化課課長		姫野 守正	県教育庁文化課課長補佐兼管理係長
	衛藤 伸一	県教育庁文化課課長補佐		今永 一成	県教育庁文化課主幹兼文化企画係長
事務局次長	佐藤 智信	県芸振会議事務局次長		徳谷 晃	県教育庁文化課文化企画係主任
	日名子金一郎	県美術協会員		森 孝子	県芸振会議事務局書記
	辛島 光義	県音楽協会員			